

受講料 無料

自殺対策 基礎研修

オンライン

自死遺族等支援研修

自殺対策は、自殺対策基本法のもと、保健・医療・福祉・教育・労働その他の関連施 策と有機的な連携が図られ、総合的に実施されなければならないものとされています。 今回は自死遺族等支援研修として、講師の体験談や支援経験を交えた講演から自殺 の現状を理解し、自死遺児支援のために支援者が知っておきたいこと、身近な大切な 人を失った子どもと保護者に寄り添うためにできることについて考える機会として、オン ライン(Zoom)で開催いたします。

<講師>

いのち支える自殺対策推進センター 自殺総合対策部自死遺族等支援室室長 菅沼 舞 氏 兼地域連携推進部地域支援室室長

一般財団法人 あしなが育英会 心のケア事業部長兼 東北レインボーハウス所長 西田 正弘 氏



菅沼 舞氏

日時

令和7年

Zoomオンライン 6月12日 木

13:30 -16:00

定員 対象 100名

申込先着順

県所管域市町村職員、保健福祉事務所・センター職員 県自殺対策関係各課職員、教職員、消防署職員、児童相談 所職員、女性相談支援センター職員、電話相談員等自殺対 策に関わる方や関わる可能性のある支援者

2次元コード

申込 方法

e-kanagawa電子申請による申込 PC用直接リンクURL https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007u/offer/offerList detail?tempSeg=96968https

返信がない場合、申込ができていない可能性がありますのでお問合せ下さい。 申込多数の場合は参加いただけない方にのみご連絡いたします。 前日までにZoomID、パスワード等をご案内します。



神奈川県精神保健福祉センター相談課

主催•問合先

TEL: 045-821-8822(代) FAX: 045-821-1711

講師紹介

【菅沼 舞氏】

いのち支える自殺対策推進センター 自殺総合対策部自死遺族等支援室室長 兼地域連携推進部地域支援室室長

高校生の時に父を自死で亡くす。その後あしなが育英会に入職。親を亡くした大学生や留学生の生活面や心理面のサポートに関わる。

2020年よりいのち支える自殺対策推進センター(JSCP)に入職。主に自死遺族等支援に関する研修講師や民間団体向けの意見交換会の開催、自死遺族等支援の手引きの改訂等、全国の自死遺族等支援事業の拡充に携わっている。

【西田 正弘氏】

一般財団法人あしなが育英会 心のケア事業部長 兼 東北レインボーハウス所長

1960年福岡県生まれ。12歳のとき交通事故で父親を亡くす。阪神・淡路大震災をきっかけにグリーフサポート活動に従事。2000年から自死遺児支援に取り組む。2002年発刊の「自殺って言えなかった。」(サンマーク出版)に携わる。2006年からあしながレインボーハウス(東京)チーフディレクターを務め病気や事故、自死、犯罪被害などで親と死別した小中学生と保護者のグリーフサポートに取り組む。東日本大震災津波以降津波遺児支援に携わり2015年から東北レインボーハウス所長。現在に至る。

お役立ち情報

自死遺族電話相談	専用電話でお話しできます 毎週水・木 13:30~16:30 電話:045-821-6937 (祝日・年末年始を除く)
自死遺族面接相談	面接でお話しできます(要予約) 神奈川県精神保健福祉センター相談課 電話:045-821-8822(代表)
わかちあいの会	家族や友人など身近な・大切な方を自死(自殺)で亡くされた方同士で語り合い、聴き合う「自死遺族の集い(わかちあいの会)」のご案内です。匿名でのご相談、ご参加もできます。 秘密は厳守いたします。(予約不要) 開催:偶数月 第一火曜 14時~15時半(13時45分開場)会場:旧横浜ゴム平塚製造所記念館(八幡山の洋館) 令和7年 4月15日(火)(4月のみ第3火曜) 6月3日(火) 8月5日(火) 10月7日(火) 12月2日(火) 令和8年 2月3日(火)